

平成26年度事業報告書

(平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日)

公益財団法人DNP文化振興財団

平成26年度事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

1 アーカイブ関連事業

(1) 田中一光アーカイブ

①本人作品 ポスター	2,729 点
版画	260 点
エディトリアル	2,682 点
原画類	559 点
その他 (パンフ/V.I. 等)	2,551 点
②資料 作品複写写真	11,234 点
その他資料類	12,839 点
③他作家作品 ポスター・版画等	1,134 点
その他	1,897 点
④蔵書	6,813 点

(2) 福田繁雄ポスターアーカイブ

①本人作品 ポスター	1,606 点
版画	178 点
その他 (クラフト作品等)	601 点
②資料 書籍等	289 点
③他作家作品 ポスター・版画	1,434 点

(3) 永井一正作品アーカイブ

①本人作品 ポスター	856 点
版画	306 点
エディトリアル	1,163 点
その他 (パンフ等)	1,662 点
②資料 作品ポジ	642 点
その他資料類	2,177 点
③他作家作品 ポスター・版画等	142 点
その他	63 点

(4) ポスターアーカイブ (平成27年3月末現在)

1 収蔵作家：233名 (国内作家115名 海外作家118名)

2 総点数：12,964点

3 平成26年度の受入れ状況：

[国内作家]

秋田寛	226点
浅葉克己	10点
福島治	3点
服部一成	2点
井上嗣也	1点
石岡瑛子	122点
松永真	331点
中島英樹	11点
中村誠	351点
佐藤卓	6点
横尾忠則	202点

計1,265点

[国外作家]

ミシェル・ブーヴェ	42点
テセウス・チャン	24点
ポール・ディヴィス	137点

計 203点 合計1,468点

(5) アーカイブ作品の貸出

①下記展覧会へタイラグラフィクス・アーカイブ所蔵作品104点を貸出しました。

奈良県立美術館「アメリカ現代美術の巨匠達～CCGA現代グラフィックアートセンター所蔵版画名品展～」 2014年4月12日～5月25日



②永井一正作品74点を貸出しました。

富山県立近代美術館「永井一正 ポスターライフ1957-2014」 2014年4月19日～6月1日

③佐藤晃一作品144点を貸出しました。

多摩美術大学美術館「多摩美術大学退職記念 佐藤晃一展」 2014年6月14～29日

④田中一光作品1点を貸出しました。

八幡市立松花堂庭園・美術館「はとづくし-鳩をめぐる美術品-」 2015年1月16日～2月22日

(6) アーカイブ作品の寄贈

①中国・西安建築科技大学へ 2014年9月に下記作品を寄贈しました。

永井一正ポスター 52点

②フランス・Artevia社へ 2014年12月に下記作品を寄贈しました。

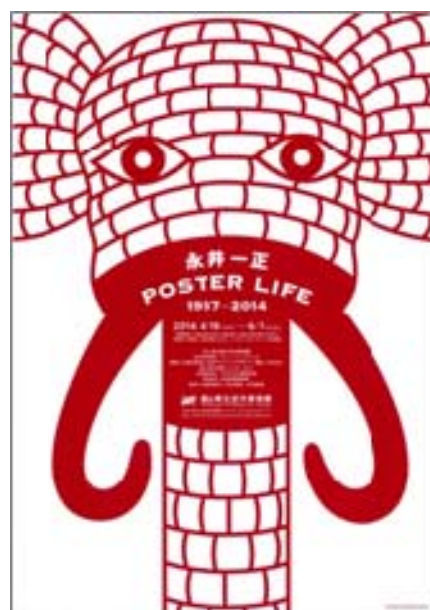
永井一正ポスター 36点

③武蔵野美術大学美術館・図書館へ 2015年3月に下記作品を寄贈しました。

田中一光ポスター 353点

福田繁雄ポスター 401点

永井一正ポスター 401点



2 展示関連事業

(1) ggg(ギンザ・グラフィック・ギャラリー)の展示

〒104-0061 中央区銀座 7-7-2 DNP 銀座ビル1階、地下1階

日曜・祝祭日休館 11:00a.m.ー7:00p.m.(土曜日は6:00p.m.まで) 入場無料

■第332回 TDC展2014

会期: 平成26年4月4日~4月28日

入場者: 6654名、一日平均: 317名

4月に恒例開催の東京TDC展は、東京TDC賞2014の応募の中から、厳選されたグランプリ1点、特別賞3点、TDC賞4点、RGB賞1点、ブックデザイン賞1点、タイプデザイン賞1点の受賞作品のほか、ノミネート作品、優秀作品など国内外のタイポグラフィ作品約100点あまりの作品を展示紹介しました。

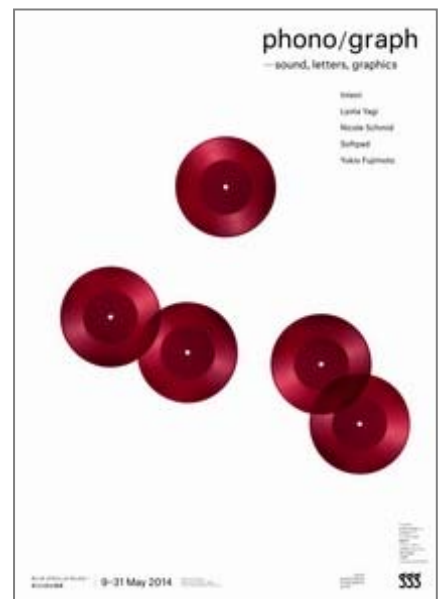


■第333回 phono/graph展

会期: 平成26年5月9日~5月31日

入場者: 3428名、一日平均: 171名

3年前に大阪のdddで開催した、音楽/音、文字、画像、映像を対象として、音とアートとグラフィックの新しい可能性を表現した企画展の巡回展。本展覧会は、ドルトムント(ドイツ)、名古屋、京都での巡回展示を経て、今回、新作も加え、視覚表現、聴覚表現の領域を超えた実験的な作品を紹介しました。



■第334回 永井裕明展

GRAPHIC JAM ZUKO

会期：平成26年6月6日～6月30日

入場者：4552名、一日平均：217名

広告のアートディレクションを活動の中心とする永井裕明氏が「図交（図我交錯）」をテーマとして、コンセプトポスター作品や代表作品（ポスター、新聞・雑誌広告、装丁など）を展示。小学校時代の図画工作をものづくりの原点とし、現在の自我を道具として制作する、いろいろな形の作品を紹介しました。



■第335回 2014ADC展

会期：平成26年7月4日～7月28日

入場者：5006名、一日平均：250名

2013年5月から14年4月までの1年間に発表されたポスター、新聞・雑誌広告、エディトリアルデザイン、パッケージ、CI・マーク&ロゴ、ディスプレイ、テレビコマーシャルなどのジャンルの広告コンペティションの受賞作品の展覧会。今回の応募作品は、約8500点で、80名の会員による審査で受賞作品、優秀作品が決定。リクルート社が運営するG8ギャラリーと合同で作品を展示しました。



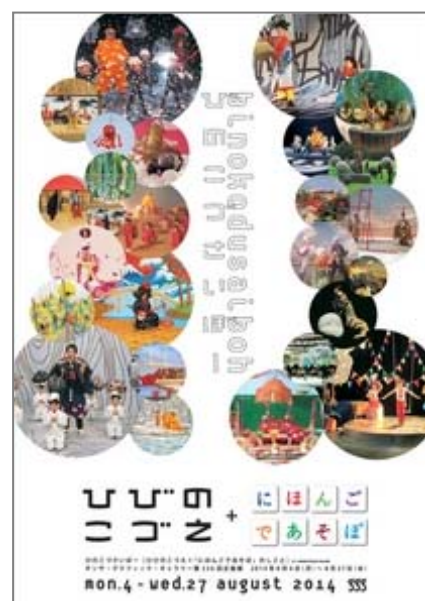
■第336回 ひびのこづえ展

ひのこづさいぼー：ひびのこづえ+「にほんごであそぼ」

会期：平成26年8月4日～8月27日

入場者：6170名、一日平均：294名

ファッションからグラフィックといった、幅広いデザイン領域の作品を制作する彼女の、ひとつひとつの創作活動の積み重ねによって生み出された数々の仕事を紹介。NHKのEテレ「にほんごであそぼ」の衣装デザイン、セットデザインを中心に展示しました。夏休み期間中のため、子供連れの来場者など、今までにない層の方々にアピールできました。



■第 337 回 ミシェル・ブーベ展

So French Michel Bouvet Posters

会期：平成 26 年 9 月 3 日～9 月 27 日

入場者：3259 名、一日平均：163 名

後援：在日フランス大使館、アンスティチュ・フランセ日本

フランス・パリにおいて数々の文化施設の演劇ポスターを、シンプルかつ大胆に制作する氏の代表的なポスター約40点と、制作過程のラフスケッチや実際に市内に掲示されている様子などを合わせて紹介し、パリの街の臨場感を感じる会場構成となりました。



■第 338 回 セミトランスペアレント・デザイン展

退屈

会期：平成 26 年 10 月 3 日～10 月 28 日

入場者：3534 名、一日平均：168 名

彼らは、ビジュアル、プログラム、ネットワーク技術を駆使して、ウェブ、インスタレーション、写真、映像などの領域で活動を続けています。昨今、SNSなどデジタルネットワークが普及することで、日常的にネットにつながり、退屈さを感じる時間が少なくなりましたが、あえて、その「退屈」をタイトルとし、さまざまなメディアの仕事を紹介しました。



■第 339 回 ペルソナ1965展

グラフィックデザイン展<ペルソナ>50年記念

会期：平成 26 年 11 月 5 日～11 月 27 日

入場者：4941 名、一日平均：260 名

協力：武蔵野美術大学、川崎市市民ミュージアム

日本のグラフィックデザイン史の中で伝説的に語られる、1965年に、銀座松屋で開催されたペルソナ展から50年が経過したことを記念し、開催しました。粟津潔、福田繁雄、細谷巖、片山利弘、勝井三雄、木村恒久、永井一正、田中一光、宇野亜喜良、和田誠、横尾忠則、その他招待デザイナーが参加した、グラフィックデザイナーの存在を社会に伝えたイベント。当時の作品を再構成し、その意義を問いかけました。



■第 340 回 荒井良二展

荒井良二だもん

会期：平成 25 年 12 月 3 日～12 月 25 日

入場者：5129 名、一日平均：270 名

絵本を中心に、イラストレーション、小説の装画、挿絵、アニメーションなど幅広い分野で活躍し、子供から大人までを魅了する、力強さや希望に満ちた言葉、豊かな色彩で繊細な画風が人気です。最新絵本「イノチダモン」の原画、自分の好きだった本へのオマージュの表紙作品など、想像力をかきたてる不思議な作品を展覧しました。



■第 341 回 浅葉克己のタイポグラフィ展

会期：平成 26 年 1 月 9 日～1 月 31 日

入場者：5797 名、一日平均：305 名

ASABA 'S TYPOGRAPHY をタイトルとし、作家の活動の根幹ともいえるタイポグラフィの魅力を文字、言葉を含めて表現した展示。過去の版下のコラージュ作品、掛け軸、ポスター、写真、壁面いっぱいの日記など作家の長年にわたる継続的なクリエイティブ活動から、現在の存在感を示す展覧会となりました。



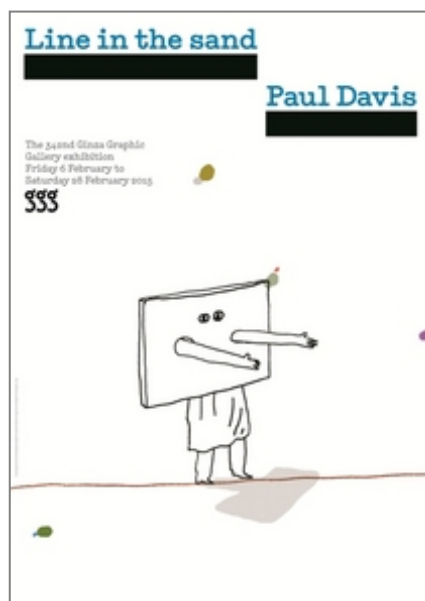
■第 342 回 ポール・デイビス展

Line in the sand: Paul Davis

会期：平成 26 年 2 月 6 日～2 月 28 日

入場者：3218 名、一日平均：169 名

鋭い社会風刺とウィットに富んだドローイングを特徴としてロンドンで活躍するイラストレーター。シンプルな線画、ぼんやりとかすんだ背景、添えられた文章などで独特なメッセージを伝えるといった作品を展示し魅力を伝えました。



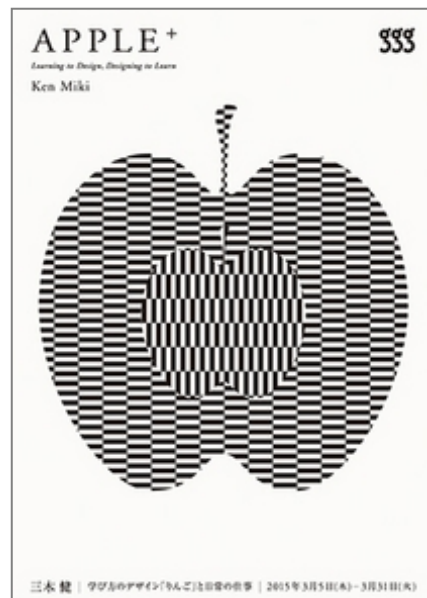
■第 343 回 三木健展

APPLE+ 三木 健 | 学び方のデザイン「りんご」と日常の仕事

会期：平成 26 年 3 月 5 日～3 月 31 日

入場者：4831 名、一日平均：220 名

デザイン教育に注力する三木氏のデザインの学び方に対する考え方にスポットあてて展示会を構成。「りんご」という果物を通して様々な切り口でモノをとらえ、デザインの楽しさや奥深さを伝えました。実際に行った制作授業を作品として展示し、授業そのものをデザインする「あたらしい授業のカたち」を表現しました。



(2) dddギャラリー(大阪)・京都dddギャラリー(京都)の展示
〒550-8508 大阪市西区南堀江 1-17-28 なんばSSビル1階
11:00a.m.ー7:00p.m.(土曜日は6:00p.m.まで) 日曜・月曜・祝祭日
休館 入場無料

〒616-8533 京都市右京区太秦上刑部町 10
11:00a.m.ー7:00p.m.(土曜は6:00p.m.まで) 日曜・祝日休館 入場
無料

■第197回 指を置く展

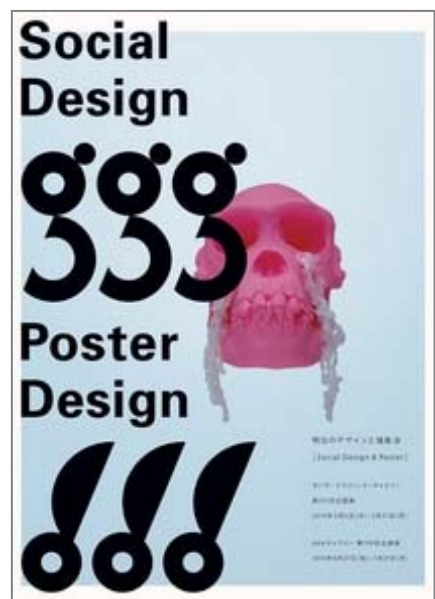
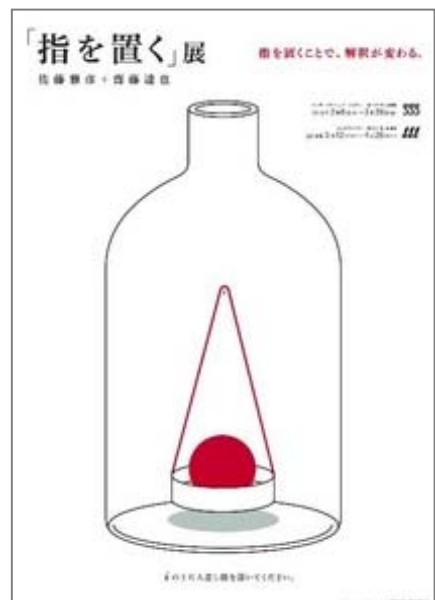
会期: 平成26年3月12日~4月26日
入場者: 3842名、一日平均 116名
gggからの巡回展。

■第198回 TDC展2014

会期: 平成26年5月13日~6月20日
入場者: 2738名、一日平均 94名
gggからの巡回展。

■第199回 明日のデザインと福島治展

会期: 平成26年6月27日~7月31日
入場者: 1594名、一日平均 64名
gggからの巡回展。



■第200回 THE NIPPON POSTERS 展 京都太秦開館記念

会期：平成26年10月9日～12月20日

入場者：2816名、一日平均47名

dddを大阪から京都太秦に移転し、最初の企画展です。京都の持つ文化性、国際性の高さに注目し、当財団所有のポスターの中から、日本独特の伝統美を感じさせるポスター作品133点を世代別に展示。会場内には、展示作品を素材とするインタラクティブ映像も展示しました。



■第201回 永井裕明展

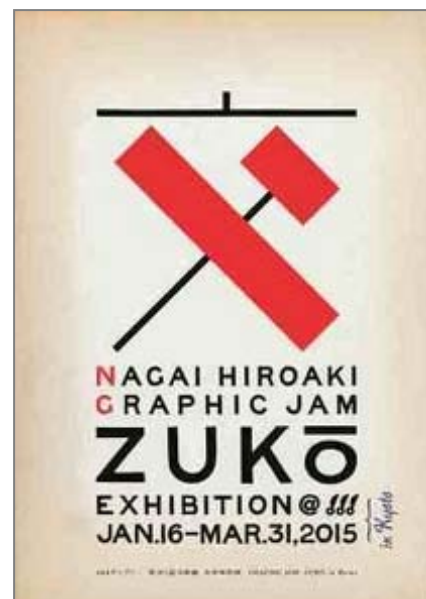
GRAPHIC JAM ZUKO in Kyoto

会期：平成27年1月16日～3月31日

入場者：1541名、一日平均25名

gggからの巡回展。

京都での認知拡大のため、3回のギャラリートークと2回のギャラリートアールを開催し、新規来場者の拡大を目指しました。



(3) CCGA 現代グラフィックアートセンター(福島)の展示

〒962-0711 福島県須賀川市塩田宮田 1

午前 10:00～午後 5:00(入館は午後 4:45 まで)

一般=300 円 / 学生=200 円 / 小学生以下と 65 才以上、障害者手帳をお持ちの方は無料となっています。

■第 62 回「プリント・イン・ブルー:

タイラーグラフィックス・アーカイブコレクション展 Vol.26」

会期: 平成 26 年 3 月 1 日～6 月 29 日

入場者: 884 名 一日平均 8.6 名

収蔵しているタイラーグラフィックス・アーカイブより、青を基調とする版画作品 18 作家 47 点を展示しました。



■第 63 回「20 世紀モダンデザインの誕生:

大阪新美術館建設準備室デザインコレクション」

会期: 平成 26 年 7 月 5 日～9 月 7 日

入場者: 543 名 一日平均 9.7 名

大阪dddで開催した、「情熱と冷静のアヴァンギャルド展」の展示作品を拡大、タイトルを変更して巡回した企画展です。

作品理解を深めるため、デジタル年表を会場内に設置しました。



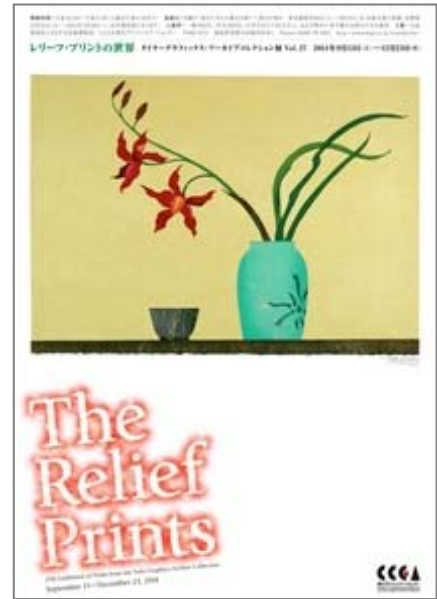
■第64回「レリーフ・プリントの世界」

タイラーグラフィックス・アーカイブコレクション展 Vol.27」

会期：平成26年9月13日～12月23日

入場者：489名 一日平均5.7名

木版画やリノカットなどの凸版画の作品を45点を展示しました。



■CCGAの特別展「第26回田善顕彰版画展」を開催

主催：須賀川商工会議所青年部

後援：須賀川市、須賀川市教育委員会他

協力：DNP文化振興財団、(一社)CWAJ

会期：平成27年2月8日(日)～2月14日(土)

入場者：366名 一日平均61名

須賀川在住の小中学生対象版画コンクール受賞作品展。

応募総数3,057点の中から入賞・入選作約240点を展示しました。



3 教育・普及関連事業

(1) ギャラリートーク(セミナー)

展覧会の開催に合わせて19回のギャラリートークを開催しました。

ggg(東京)会場: 14回 946名 / ddd(大阪・京都)会場: 5回 253名

ギャラリートークは、会場のセミナー会議室、展覧会場などを使って、展示作家、キュレーターの方々に、講演形式、対談形式などでグラフィックデザイン、アートへの思いを語っていただき、グラフィックアート、デザイン文化の普及促進につなげています。

gggで行うセミナーのインターネット中継は、講演者にも定着し、不特定多数の方の参加機会がより増加しました。

dddでは、聴講形式のトークイベントのみならず、会場内の作品を解説しながら鑑賞するギャラリーツアーも4回開催しました。

CCGA(福島)では、来館者の希望に応じて無料のギャラリー解説を行なっています。



(2) 版画工房(CCGA/ワークショップ)

CCGAを版画鑑賞および版画教育の拠点とするために版画工房を開設し、以下の講座を開講しました。

●第1回 木版リトグラフ講座

日程： Aコース6月7日、14日

Bコース6月21日、28日

講師： 鷹野健氏(版画家/東京藝術大学版画研究室助手)



●第2回 木版画講座

日程： 10月11日、18日、13日、25日、11月1日 計4回

講師： 星博人氏(版画家/福島県教育センター指導主事)

●特別版画ワークショップ

対象： 国際アート&デザイン専門学校

講座： シルクスクリーン

日程： 6月3日、10日

対象： 教育委員会図工・美術実技研修会

講座： 石膏プリント

日程： 8月22日



●版画工房一般開放

ワークショップ開講日以外の土曜日に工房を一般に開放しています。(1、2月は冬期休館)



(3) ggg Books

ggg Books を 5 タイトル発行しました。

『ggg Books -110 永井裕明』: 1,165 円、1500 部

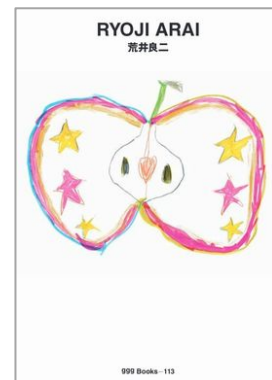
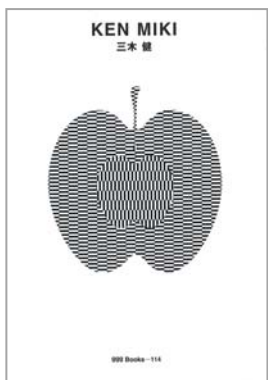
『ggg Books -111 ミシェル・ブーヴェ』: 1,165 円、1500 部

『ggg Books -112 セミトランスペアレント・デザイン』: 1,165 円、1500 部

『ggg Books -113 荒井良二』: 1,165 円、2000 部

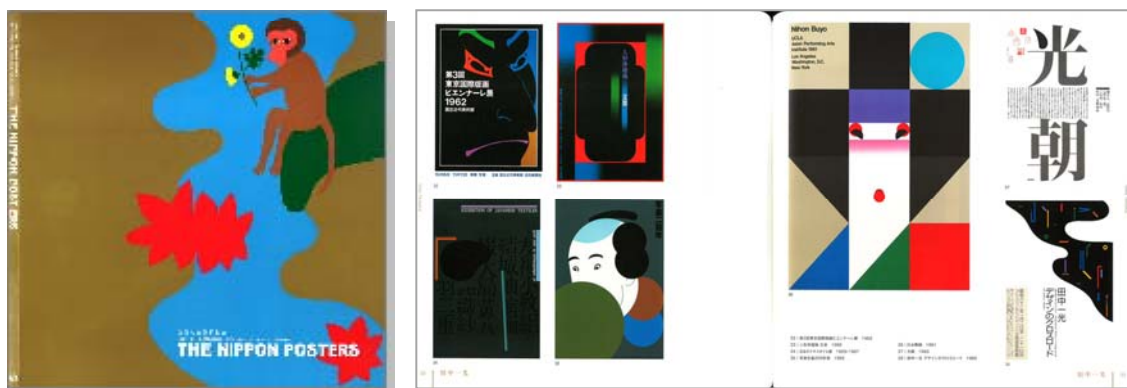
『ggg Books -114 三木健』: 1,165 円、2000 部

ggg Books は電子書籍版も発行しました。



(4) 図録等の発行と頒布

ペルソナ1965展、ポール・デビス展、THE NIPPON POSTERS 展、20世紀モダンデザインの誕生展の開催に合わせて、作品解説、図録を作成しました。





4 国際交流関連事業

(1) 「2013ADC 展」をフランクフルト、パリに巡回しました。(2013年7月 ggg、9月～10月 ddd にて開催)

●フランクフルト … 2010年、2012年に続く三度目の巡回

名称: Tokyo Art Directors Club Award 2013

会場: フランクフルト応用芸術博物館 (MAK)

会期: 2014年4月10日(木)～8月17日(日)

共催: フランクフルト応用芸術博物館、公益財団法人DNP文化振興財団

入場者数: 約 22,000 名

●パリ … 初の巡回

名称: Tokyo Art Directors Club Award 2013

会場: パリ日本文化会館

会期: 2014年9月9日(火)～10月11日(土)

共催: パリ日本文化会館、公益財団法人DNP文化振興財団

入場者数: 約 1,800 名

(2) AGI(国際グラフィック連盟)事務局サポート

●ブラジル、サンパウロで開催の「AGI総会2014」とAGI会員による一般公開セミナー「AGIオープン2014」に参加し、各国会員の動向やAGIの活動概況などを、総会に参加できない日本会員へ報告しました。

会期: 2014年8月18日～23日

2014年新会員: 推薦37名中 入会15名 (日本の新会員:1名/菊地敦己)

(AGI総会2015は、2015年9月21日～9月26日、ビール(スイス)で開催予定です。)

(3) パリのグラフィックデザイン・イベントに協力し永井一正ポスター36点を寄贈しました。

イベント: La Fête du graphisme2015(ラ・フェテ・ドゥ・グラフィズム)

●ポスター展「Utopies & réalités(ユートピアとリアリティ)」(2015年1月16日～2月8日)

会場: パリ国際芸術都市(Cité internationale des Arts)

5 研究助成関連事業

(1)平成26年度年間研究助成プログラムを以下の2部門を対象テーマとして実施

●募集研究テーマ

A部門≪グラフィックデザイン、グラフィックアート全般をテーマとする研究。≫

ポスター、書籍デザイン、ウェブデザイン、版画などを対象とするコミュニケーション、印刷複製、表現の理論、技術、知識、歴史をテーマとする学術研究。

B部門≪グラフィックデザイナー、田中一光に関する研究。≫

当財団が保有する田中一光アーカイブを活用した、田中一光の業績、時代考察、社会的意義などをテーマとした研究。

●採択テーマ

A部門（8テーマ）

『美人と烈女：近代日本印刷文化における女性表現』

『近代日本のポスター史に関する総合研究～翻案・創造・展開～』

『タイポグラフィの観点から分析した東アジアのオノマトペ』

『グラフィック文化としての近代ポルノグラフィ史に関する基礎研究』

『近代グラフィックデザイン運動における「世界統一規格」構想の再考』

『教材としてのDr. Frantz Stuedtner作成のガラススライド』

『鳥虫篆の字画変形と「読みにくさ」が文字造形の印象に与える影響』

『多様なグラフィックデザインの創作及び伝播を実現するための環境整備のあり方について』

B部門（4テーマ）

『1950年代における田中一光のデザイン活動』

『1960年代の菊竹清訓と田中一光の共同について』

『日本美術の伝統の受容者としての田中一光のグラフィックデザイン』

『田中一光と日本の現代タイポグラフィ』

●採択スケジュール

4月下旬 募集開始(募集チラシの配布、ウェブでの告知)

7月末 募集締め切り

9月末まで 審査委員による書面評価

9月17日 審査委員会による選考

10月上旬 採択者への通知、ウェブ上での公表

●審査委員メンバー

柏木 博(委員長).....武蔵野美術大学教授

前田富士男.....慶應義塾大学名誉教授

井口壽乃.....埼玉大学教授

佐藤 卓.....グラフィックデザイナー

建畠 哲.....埼玉県立近代美術館館長

並木誠士.....京都工芸繊維大学美術工芸資料館館長



(2)平成26年度協賛助成実績（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	対象	主催	年月	金額	備考
1	第26回すかがわ国際短編映画祭へ協賛	すかがわ国際短編映画祭実行委員会／須賀川市教育委員会	2014/5	30,000円	短編映画フェスティバルおよびコンペ
2	須賀川地区高校美術部研修会	須賀川地区高校美術部連盟	2014/6	50,000円	CCGAで開催される須賀川地区の公立高校美術部員の研修会
3	第26回田善顕彰版画展へ協賛	須賀川商工会議所青年部／須賀川市教育委員会後援	2015/2	50,000円	須賀川出身の江戸期の銅版画家、垂欧堂田善(あおうどうでんぜん)顕彰を目的とする、市内小中学生対象の版画コンクール

(3)会員参加

事業目的にふさわしい以下の団体の会員となっています。

1. 東京イラストレーターズ・ソサイエティ / 賛助会員
 2. 東京アートディレクターズクラブ / 賛助会員
 3. 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 / 賛助会員
 4. 東京タイプディレクターズクラブ / 法人・団体会員
- (以下は、平成26年度より参加)
5. 公益財団法人助成財団センター / 会員
 6. 全国美術館会議 / 会員館(CCGA現代グラフィックアートセンター)

6 会議の開催

●第7回理事会

(平成 26 年 5 月 26 日 月曜日)

提案(1)平成 25 年度(4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)事業報告および収支決算について

提案(2)定款変更案について(従たる事務所の変更)

提案(3)評議員会の招集について

●第5回 評議員会

(平成 26 年 6 月 10 日 火曜日)

DNP五反田ビル 24階 会議室

東京都品川区西五反田3-5-20

第1号議案 議長の選任について(決議事項)

第2号議案 議事録署名人選出について(決議事項)

第3号議案 平成 25 年度(4 月 1 日～3 月 31 日)事業報告書について(報告事項)

第4号議案 平成 25 年度(4 月 1 日～3 月 31 日)決算報告書について(決議事項)

第5号議案 理事の選任について(決議事項)

第6号議案 定款の一部変更について(決議事項)

●第8回 理事会

(平成 26 年 6 月 10 日 火曜日)

DNP五反田ビル 24階 会議室

東京都品川区西五反田3-5-20

第1号議案 理事長および専務理事の選任について(決議事項)

第2号議案 従たる事務所の所在場所の決定について(決議事項)

第3号議案 理事長および専務理事の業務執行状況について(報告事項)

●第9回理事会

(平成 27 年 3 月 12 日 木曜日)

DNP銀座ビル3階 302、303 会議室

東京都中央区銀座7-7-2

第1号議案 平成 27 年度 寄附金の受入について(決議事項)

第2号議案 特定資産取得資金について(決議事項)

第3号議案 平成 27 年度 事業計画、予算計画について(決議事項)

第4号議案 平成 27 年度 資金調達及び設備投資の見込みについて(決議事項)

第5号議案 平成 26 年度 研究助成プログラムの助成金交付について(決議事項)

第6号議案 平成 27 年度 協賛計画について(決議事項)

第7号議案 理事長および専務理事の業務執行状況について(報告事項)

以上